

●講師派遣セミナーも承っております

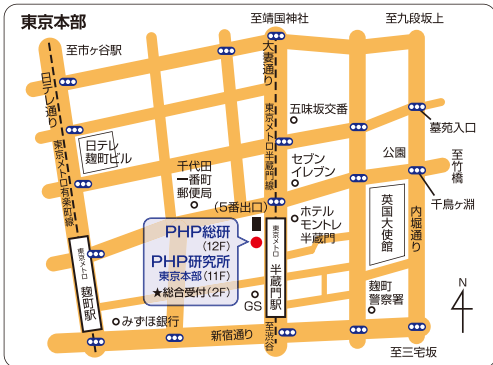
講師派遣セミナーは、ご指定の日時・会場にPHPゼミナール講師が出張して実施する研修です。お客様の業界特性や経営上の課題などを考慮しながら企画する「オーダーメイド研修」ですので、期待どおりの成果を上げることができます。また、「PHP公開セミナー」の内容をアレンジし、講師派遣セミナーとして実施することもできます。詳細をご希望の方は、下記までお問い合わせ下さい。

※本カタログに掲載の参加者属性は2013年8月～2014年7月の統計データです。
※消費税はセミナー開催日の税率を適用させていただきます。

アクセスMAP

▼**東京会場** 東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅5番出口すぐ

※2015年6月14日(日)まで



PHP東京本部

〒102-8331 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル

TEL 03(3239)6249 FAX 03(3222)0424

※東京本部移転に伴い、会場が変更になります。予めご了承ください。

▼**新・東京会場** 東京メトロ有楽町線「豊洲」駅6a出口より徒歩7分

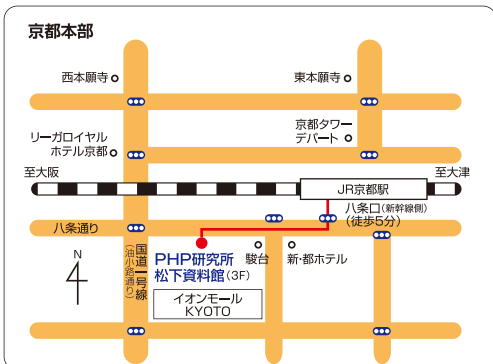
※2015年6月15日(月)以降



PHP新・東京本部

東京都江東区豊洲5-6-52 NBF豊洲キャナルフロント

▼**京都会場** JR・近鉄「京都」駅八条口より徒歩5分



PHP京都本部

〒601-8411 京都市南区西九条北ノ内町11

TEL 075(681)3342 FAX 075(681)5699

株式会社PHP研究所 直販普及本部 <http://hrd.php.co.jp/>



- PHP人材開発Twitter フォローをお待ちしております。
https://twitter.com/PHP_hrd
- PHP人材開発Facebook 「いいね!」をお願いします。
<https://www.facebook.com/HRD.support>

PHPゼミナール

2015

PHPゼミナール 公開セミナー

自主自立の精神が、道を拓く

PHPゼミナールは「自ら課題を発見し、自ら仕事を創り出す」
主体的な人材の輩出を通じて、日本中の現場を元気にしていきます



ごあいさつ

PHPゼミナールは、人間としての生き方や職業人としてのあり方を学ぶ場として1977年(昭和52年)5月に開講し、これまでに全国1万を超える企業・団体で活用され、25万人を超える方々に受講いただきました。

その間、一貫して「“社員稼業”の実践者を育成する」という基本スタンスにこだわった研修活動を展開してまいりました。社員稼業とは、弊社・創設者 松下幸之助が大事にしていた考え方ですが、一言で言えば、当事者意識をもって人生や仕事に向かうということです。

わが国の産業界を取り巻く環境は激変し、組織も個人も変革を迫られています。その中で私たち一人ひとりに求められているのは、自分の意志と創意工夫で事に当たり、結果責任を負うという当事者意識をもった生き方・働き方への転換ではないでしょうか。

そうした時代背景のもと、単なるハウツー研修ではなく、「何のために働くのか」「何のために生きるのか」といった根源的な問いかけに向き合う“人間研修”としてPHPゼミナールが年々評価されています。

社員のみなさまの人間性を養い高める道場として、ぜひPHPゼミナールをご活用ください。

株式会社PHP研究所 代表取締役社長
清水卓智

社員稼業とは

会社に勤める社員のみなさんが、自分は単なる会社の一員ではなく、社員という独立した事業を営む主人公であり経営者である、自分は社員稼業の店主である、というように考えてみてはどうか、ということである。

『社員稼業』松下幸之助著(PHP研究所)

PHPゼミナールの背景と歴史



PHP研究所は、松下幸之助が敗戦による混乱と貧困の中で人間にとっての真の平和・幸福・繁栄(Peace・Happiness・Prosperity)とは何かを考える場として、1946年(昭和21年)に創設いたしました。その後活動を『PHP』誌発行のみにとどめておりましたが、1961年(昭和36年)に京都東山山麓真々庵において研究活動を再開。爾来、PHPに関する研究、出版、普及活動が続けるなか、1977年(昭和52年)5月、具体的なPHP実践活動の一環としてPHPゼミナールを開始いたしました。

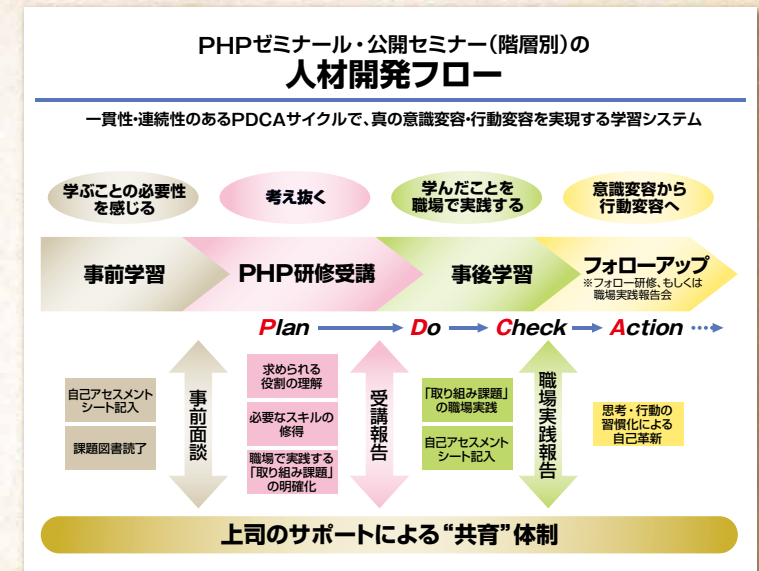


PHPゼミナール・公開セミナー 基本の考え方

“自ら育つ力”を引き出すために

目指す人材像
自律考働する人
自らを律し、考えながら働く人材

人材開発理念
気づく 考える やりぬく
人間には無限の可能性が 있습니다。そして、その可能性は、自ら気づき、考え、やりぬくことで初めて開花するものなのです。PHPの人材開発は、単なるハウツー教育ではなく、「何のために働くのか」「どのように生きるのか」といった根源的な問いに向き合う“人間教育”として一人ひとりの可能性をひらきます



PHP公開セミナーは、このようにご活用ください!

変革型リーダーシップを発揮するために

「現在の仕事に安住して新しいことを生み出せない」「将来に対する危機感が弱い」等、今求められている変革への阻害要素を克服するため、グループディスカッションや個人発表、各種ワークに比重を置き、受身ではなく自ら動くことの大切さを実感できるプログラムです。さらに、異業種の方との交流・相互啓発によってリーダーとして進取の気性を養い高めることができます。

役職に見合った職務遂行の強化に

「昇格しても以前のやり方が変わらない」「リーダーとしての将来ビジョンが描けない」等、役職者・リーダーの根幹に関わる課題に対応するため、受講生一人ひとりが自らの使命と役割を認識し、具体的に落とし込めるように促します。

全社が一体となった職場風土づくりに

階層別コースに共通した仕事観として、“自主責任意識”の涵養をお伝えしています。全社員がそれぞれの対象コースを受講されることで、同じ仕事観を共有できるため、職場に一体感が生まれ、学習内容を実践し成果をあげるうえでも非常に効果的です。

■PHP公開セミナー・階層別コース体系図

学習項目 階層別コース	社員稼業(自主責任)意識の涵養	成果獲得に向けた最高の熱意	素直な心の涵養	仕事に対するやりがいの発見	人と組織を巻き込む力	仕事や人生の目標の設定	課題発見・課題解決	周囲に対する気配り	メンバー相互の意思疎通の強化	人を活かし、伸ばすマネジメント	強いチームづくり	変革型リーダーシップの発揮	新しい事業の創造に向けた問題意識	公の精神に基づく志の確立	経営理念の確立と浸透
新入社員コース	●	●	●	●											
新入社員フォローアップコース	●	●	●	●											
若手社員スキルアップコース	●	●	●	●	●	●									
中堅社員意識革新コース	●	●	●		●	●	●								
係長職行動革新コース	●	●	●					●	●	●					
課長職マネジメント革新コース	●	●	●					●		●	●				
『部長力』強化コース	●	●	●					●				●	●		
経営道コース	●	●	●					●						●	●

新入社員コース

社会人としての考え方と基本動作の習得



※セミナー風景を
ご覧いただけます

「なぜ働くのか」という問いに向き合いながら、社会人に求められる役割と、それを支える心構え、基本動作（仕事の進め方の基本、ビジネスマナー）を学んでいただきます。「知っている・わかっている」を「できる」状態にするまで基本の実践を繰り返すことで、学生から社会人への意識改革を図ります。

対 象	18歳以上の新卒者
受講料	一般／45,000円+税 VA+会員／40,500円+税 (昼食・資料代含む) ※テキスト『仕事の基本とビジネスマナー』をご持参いただく場合は、 一般 42,000円+税／VA+会員 37,800円+税(昼食代含む)で ご提供いたします。
定 員	30名／1班 ※ご参加人数により会場を変更する場合がございますので、お含みおきください。
期 間	日帰り3日間 総学習時間 21.75時間

COURSE CONCEPT

なぜ働くのか、どう働くのか

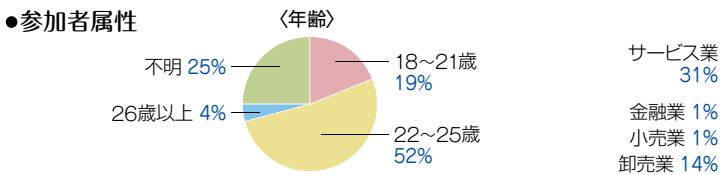
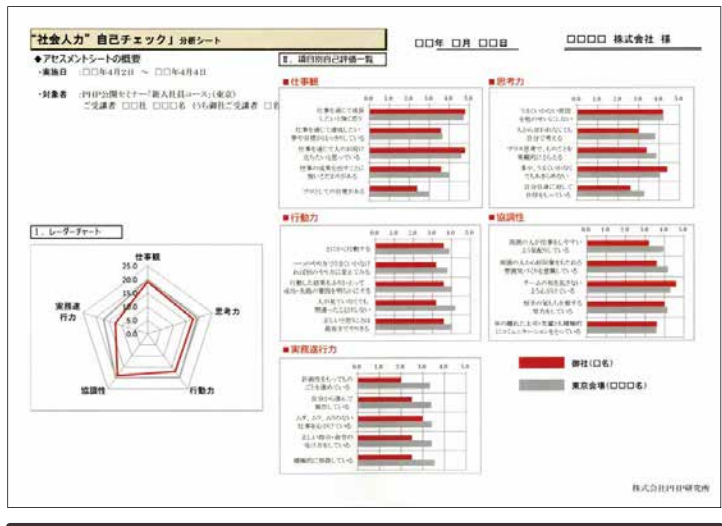
社会人としてのスタート時点で、働く目的(マインド)と働き方(知識・スキル)を理解しておくことは後々の成長に大きな影響を及ぼします。

特 長

1 実践的なテキスト
『仕事の基本とビジネスマナー』(監修 PHP研究所)
社会人としての基本的な考え方とビジネスマナーを網羅したテキストです。公開セミナーだけでなく、書籍版や通信教育版も多くの企業・団体様でご活用をいただいております。

2 育成ポイントの見える化

簡易アセスメントによって、これから仕事をする上での自身の強み・弱みを見える化します。分析結果は、会社単位で集約して各社のご担当者様にご報告します。



新入社員フォローアップコース

会社生活の振り返りと、仕事の基本の確立

入社1年目の後半は、「慣れ」と「新たな悩み・不安」が混在する複雑な時期でもあります。会社に入って最初の「節目」を迎える時期に、立ち止まって自身と向き合い、初心を思い返すことは、前向きな発想とエネルギーを引き出します。このコースでは、会社生活を振り返って現状のたな卸しを行うとともに、仕事の基本的な進め方を再確認し、若手ビジネスパーソンとしてのパワーアップを図っていただきます。

同じテキスト及び補完テキストを使った一貫性・連続性のある学習	
新入社員コースと新入社員フォローアップコースをセットで受講することで、一人ひとりの成長が促進されます。	
新入社員コース ・簡易アセスメントによる自己の現状把握 ・学んだことを職場で実践するための 取り組み課題 設定	新入社員フォローアップコース ・取り組み課題の実践状況報告 ・簡易アセスメントによる自己の成長点の確認
「新入社員コース」+「新入社員フォローアップコース」基本受講料90,000円+税のところ セット特別受講料 一般／81,000円+税 VA+会員／72,900円+税 (昼食・資料代含む)	

Program	
1日目 (昼食休憩：45分)	9:30 ●開講 アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介 簡易アセスメント記入—自己の現状チェック 10:00 ●組織人としての心得 ・学生と社会人との違い ・会社の役割について ●ビジネスマナー ・ビジネスマナーの基本心得 ・言葉づかいと敬語 ・応対訪問のマナー①(名刺交換、席次) 17:30 ●1日目終了
2日目 (昼食休憩：45分)	9:30 前日の振り返り、スピーチ演習 10:00 ●ビジネスマナー(つづき) ・応対訪問のマナー②(ご案内、お茶出し、お見送り、訪問時のマナー等) ・電話のマナー(受け方、かけ方、取り次ぎ方、総合演習) ●仕事の基本心得 ・仕事の進め方の基本—PDCAサイクル、指示・命令の受け方、報告・連絡・相談の基本など 17:30 ●2日目終了
3日目 (昼食休憩：45分)	9:30 前日の振り返り 10:00 ●ビジネスコミュニケーション力の向上 ・ビジネス文書の基本(社内文書、社外文書、宛名書き、メール、SNS) ・良好なコミュニケーションのポイント ●社会人の基本心得と素直な心 ・社会人として求められる姿勢やあり方を考える(ビジネスパーソンの基本心得3ヶ条) ●3日間の振り返りと職場実践課題 ・決意表明 17:30 ●散会
研修後、ご活用企業様へお届けする資料	
・受講アンケート ・担当講師からの全体所感	

Program	
1日目 会社生活の振り返りと、求められる役割の再確認 (昼食休憩：45分)	9:30 ●開講 アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介 10:00 ●これまでの会社生活を振り返る ・事前課題に基づく意見交換 ※4月の「新入社員コース」で設定した取り組み課題の実践状況を報告・共有します ・簡易アセスメント記入—自己の成長点の確認 ●仕事力の見直しと強化を図る ・仕事の進め方の基本 ・ビジネスマナーの見直し ●仕事の心と新入社員に期待されていることを考える ・討議「私たちに求められていること」 ・自立心、素直さ、プロ意識 17:30 ●1日目終了
2日目 仕事の基本の確立 (昼食休憩：45分)	9:30 ●より良好な人間関係を築くポイント —働くことの本質の探究— ・討議と解説「職場の人間関係を良くする」 ・実習と解説—コミュニケーションスキルの向上 ●ビジネスパーソンとしての“伝える力”の強化 ・スピーチ演習 ●なりたい自分に向かう課題の設定 ・一年後のありたい姿と、その実現のための課題 ・決意発表と相互アドバイス 17:30 ●散会
研修後、ご活用企業様へお届けする資料	
・受講アンケート ・担当講師からの全体所感	

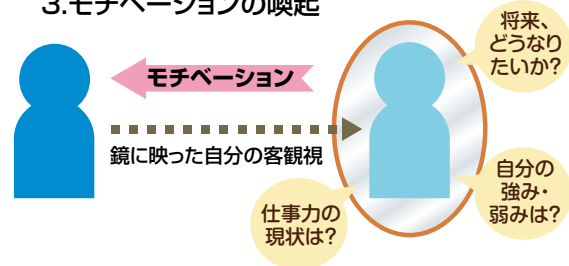


対 象	「新入社員コース」受講者 ※「新入社員フォローアップコース」のみの受講はお受けしておりません。
受講料	一般／45,000円+税 VA+会員／40,500円+税 (昼食・資料代含む)
定 員	18名／1班
期 間	日帰り2日間 総学習時間 14.5時間

フォロー研修の目的

自らの初心を確認し、やる気をあげる

- 1.自身の現状を客観視し、課題の整理を行う
- 2.仕事力の基本の強化
- 3.モチベーションの喚起



入社1年目後半ともなると、成功体験だけでなく、失敗・挫折体験も味わう時期です。大切なことは、節目で自己と向き合い、意味を見出して糧とすることです。仕事へのやりがい高め、ご自身の成長に対する意欲を喚起するきっかけとしていただきます。

活用テキストのご紹介

『仕事の基本とビジネスマナー』ならびに『ステップアップ・テキスト』(監修 PHP研究所)

新入社員コース用テキスト『仕事の基本とビジネスマナー』を補完。入社からこれまでの自分をチェックシートやケースで振り返っていただきます。



- テキストのみ
A4シート／124ページ
『仕事の基本とビジネスマナー』に
付属のバインダーに綴じることができます。

●ご活用企業様の声●

「新入社員コース」の内容と受講者の感想が良かったので「新入社員フォローアップコース」にも参加させています。入社後のふり返りと仕事の進め方の再確認をしてもらいたいと思っています。
(製造業・社員数500名)

入社3年目推奨

若手社員スキルアップコース

なりたい自分を目指した目標設定

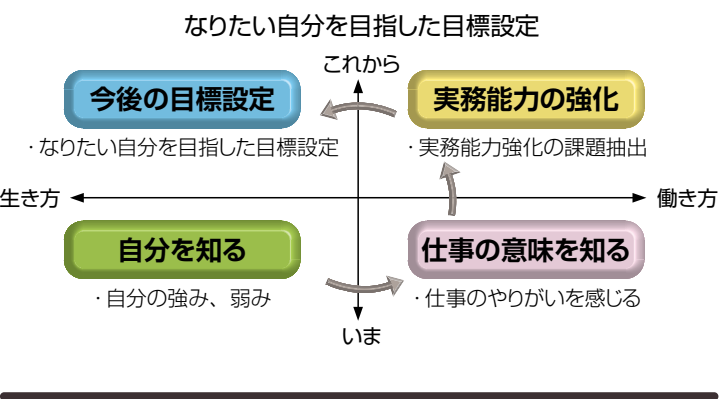
入社2〜3年目は、実務の基本を愚直に繰り返し実力を蓄えることが肝要です。一方で、何のためにこの仕事をするのか、将来どんな自分になりたいかを考えることが、やる気と主体性の発揮につながり、人間の成長を促進する上で大切です。本コースでは、討議や演習を通じて「若手社員に求められる役割」の理解と、「仕事の進め方の基本」をおさえていただき、周囲に好影響を与える若手社員を育成します。

対 象	入社2〜3年程度の若手社員の方々
受講料	一般／45,000円+税 VA+会員／40,500円+税 (昼食・資料代含む)
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

なりたい自分を目指した目標設定

組織であれ、個人であれ、発展・成長のカギを握るのは明確なビジョンの有無です。若手社員の時期に自分と向きあい、自らの目標を設定することは、今後の成長を促すエンジンとなります。



●ご活用企業様の声●

新入社員を迎えるにあたり、先輩になることへの気持ちの切り替えと仕事の見直しをしてもらいたく、2年目までの社員を派遣しています。
(製造業・社員数約250名)

COLUMN「なぜ3年目研修なのか？」

「仕事に慣れてきた入社3年目頃から『伸びる人材』と、『伸び悩む人材』の差が出始める」と多くの方が指摘なさいます。

では何が伸びる人材と伸び悩む人材を分ける要因になるのでしょうか。管理職の方々の意見に耳を傾けますと、「自分の仕事の中に『意味』を見出し、それを自分の言葉で語れるかどうか」が、両者を分ける要因になっているようです。

自分の仕事がどのようにして社会の役に立っているのか、自社の発展にどう貢献しているのか、自分の成長にどうつながっているのか……といったことが自分なりに整理できている人は、自律的に自分を伸ばしていくことができ、できていない人は伸び悩むというのです。

そして、伸びる人材を育てるためには、周囲からの「問いかけ」によるサポートが大切になってきます。「あなたの仕事は社会にどう役立っていると思う？」「今の仕事を頑張ったら、どのように成長できると思う？」と投げかけ、常に仕事の本質的な意味を考えさせるようなはたらきかけが必要になるのです。

もちろん、仕事の意味を若手社員に考えさせるといっても、上司や先輩が自分なりの考えをしっかりと持っておくことが大切なことは言うまでもありません。こうして、職場のメンバー一人ひとりが仕事の本質的な意味を真剣に追究するならば、仕事の質はさらに高められるでしょう。

㈱PHP研究所 経営理念研究本部 研修事業部長 的場正晃

入社5年目推奨

中堅社員意識革新コース

主体性を発揮するための3つの条件と5つの力

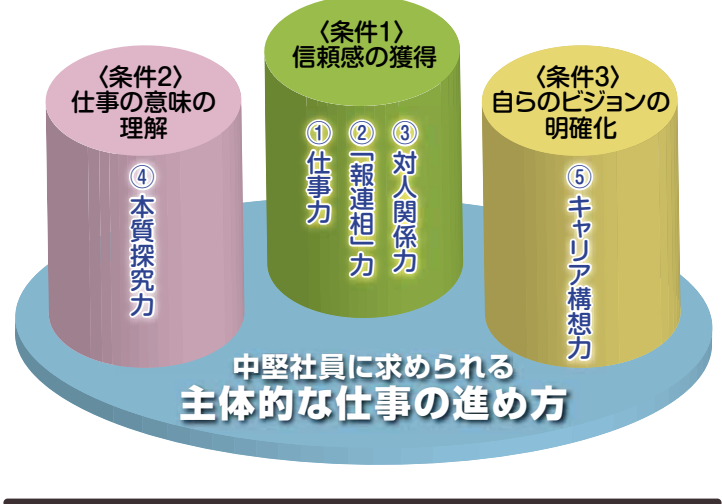
入社5年前後の中堅社員には、指示通りに動く「受身の働き方」から、自らの意志で動く「主体的な働き方」へと、意識と行動の革新が求められます。本コースでは、リーダー予備軍としての中堅社員が主体性を発揮するためのあり方を「3つの条件」と「5つの力」という観点から整理し、今後の自己革新につなげていきます。

対 象	入社5年程度の役付前社員の方々
受講料	一般／55,000円+税 VA+会員／49,500円+税 (昼食・資料代含む)
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

主体性を発揮するための3つの条件と5つの力

日々の仕事を「与えられたもの」と受け止めるのではなく、その仕事を「自分が経営している」と受け止めることでやりがい生まれ、仕事の成果も変わってきます。このような主体的な仕事の進め方こそが、リーダー予備軍としての中堅社員に求められるスタンスなのです。



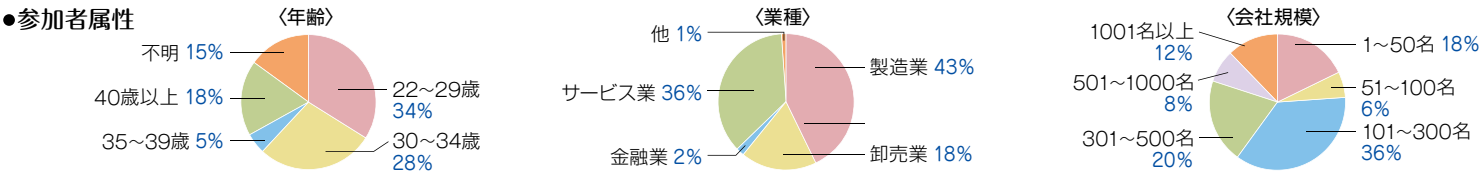
●ご活用企業様の声●

中堅社員としての仕事の進め方の確認と異業種交流を通して、広い視野や視点を身につけてもらいたいと思っています。
(製造業・社員数300名)

●講師メッセージ●

染屋光宏 PHPゼミナール・講師
主体的に行動することの重要性を、体験を通じて理解していただきます。

〈担当講師陣〉旗持玲子・的場正晃 他



Program

事前課題

※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。

①自己アセスメントシートの記入
②事前課題図書『人生と仕事について知っておいてほしいこと』の読了

1日目

(昼食休憩：45分)

9:30 ●開講
アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介

10:00 ●中堅社員に期待されていること
ーリーダー予備軍としての自覚と行動ー
・グループワーク「現在抱える問題・課題のたな卸しと共有」
・主体的な仕事の進め方ー「3つの条件」と「5つの力」ー

13:00 ●信頼感を高める仕事術
ービジネス実務能力の見直しと強化ー
・仕事の進め方の現状チェック
①仕事力（業務管理、改善、論理的思考など）
②「報連相」力
③対人関係力
・体感学習ーストロータワー など

17:30 ●1日目終了

2日目

(昼食休憩：45分)

9:30 ●やる気を高める、仕事の「意味」の理解
ー働くことの本質の探究ー
④本質探究力ー仕事のやりがいとは
・ペアワーク「あなたの仕事はどんな意味をもっていますか」

13:00 ●主体性を高める、自らのビジョンの明確化
ー「今、ここ」を大切にしたいキャリア開発ー
⑤キャリア構想力
・発表と相互アドバイス「私の革新テーマ」

●2日間のまとめと決意表明

17:30 ●散会

事後課題

研修で設定した課題の職場実践

〈体感学習〉ストロータワー

研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感

係長職行動革新コース

人の心に火をつける「熱意」のリーダーシップ

直接的な付加価値を生み出す“現場”を預かるリーダーとしての係長職への期待はますます大きくなっています。現場のパワー（＝現場力）を高めるためには、係長職自らが、強い熱意をもって、率先垂範して課題達成に取り組むことが重要です。本コースでは、係長職に求められる役割と機能を正しく認識した上で、強い熱意をもったリーダーになるための行動革新課題を明らかにしていただきます。

対 象	係長職の方々（数名のチームを率いるリーダーとして率先垂範して行動し、チームとしての成果を最大化する役割を担う方々）
受講料	一般／60,000円＋税 VA+会員／54,000円＋税（昼食・資料代含む）
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

人の心に火をつける「熱意」のリーダーシップ

「自らに最高の熱意があれば、人はついてくる。リーダーは知恵や才能のないことを恐れるよりも、熱意なきことをもっとも恐れなければならない」（松下幸之助）



係長職に求められる役割・機能

●ご活用企業様の声●

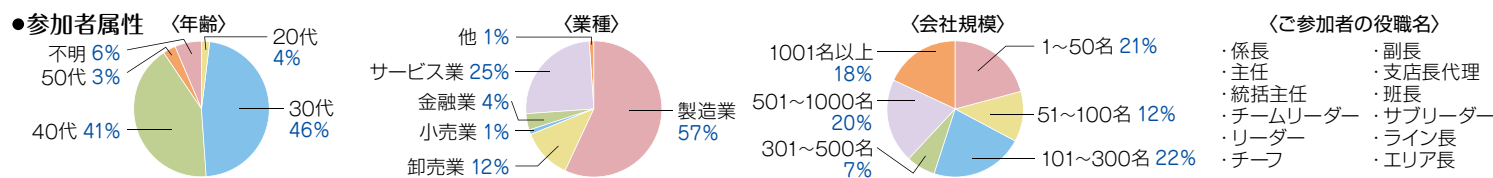
現場でマネジメントやリーダーシップを発揮することが必須になる初級管理者に、その知識や心構えを確実に学んでもらっています。（サービス業・社員数250名）

●講師メッセージ●



的場正晃 株式会社PHP研究所 研修事業部長
係長職としての「あり方」(Being)と「なすべきこと」(Doing)の両面から自己革新を図っていただきます。

〈担当講師陣〉潮田 滋彦・北川智章・福嶋 真



課長職マネジメント革新コース

「衆知」を集めた強いチームづくり



※セミナー風景を
ご覧いただけます

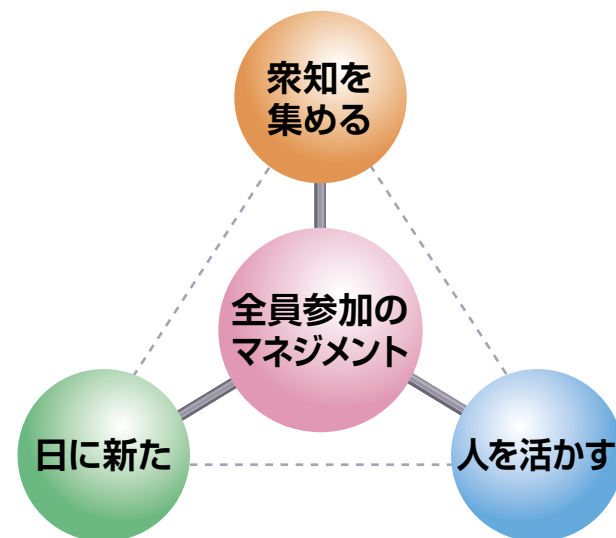
課長職は、トップ方針の具現化、組織運営のビジョン設定、業績向上、新しい仕事の創造、変革推進など、実に多岐にわたる責務を負っています。これらすべてを自分だけで担いきるのではなく、人とチームの力を引き出して成果を上げていくことが、課長職に求められるマネジメント革新といえます。本コースでは、衆知を集めた強いチームづくりのための考え方やスキルを体系的に学んでいただきます。

対 象	課長職の方々（一つのまとまった組織を運営し、組織としての成果を最大化することが求められている方々）
受講料	一般／60,000円＋税 VA+会員／54,000円＋税（昼食・資料代含む）
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

「衆知」を集めた強いチームづくり

一人の知恵には限界がある。また、人は自分の意見が受容されたとき、やる気が高まるもの。したがって、メンバーの衆知を集めることは、イノベーションの発生や、燃える集団づくりに直結いたします。



●ご活用企業様の声●

課長としての役割や求められる要件を新任課長に認識してもらうため、昇格時に派遣しています。（IT関連・社員数200名）

●講師メッセージ●



芦刈法明 株式会社PHP研究所 主幹講師
講義中心の進め方ではなく、グループ討議や演習を通じて、ご受講者様自らが「気づき」、「発見」することを大切にしています。

〈担当講師陣〉潮田 滋彦・田中久男・辻 騎志



対 象	課長職の方々（一つのまとまった組織を運営し、組織としての成果を最大化することが求められている方々）
受講料	一般／60,000円＋税 VA+会員／54,000円＋税（昼食・資料代含む）
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

Program

事前課題 ※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。

- ①自己アセスメントシートの記入
- ②事前課題図書『指導者の条件』の読了

1日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●開講
アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介
- 10:00 ●課長職に求められる役割を果たすために
・課長職に求められる役割と能力
・マネジメントの革新
- 13:00 ●衆知を集めた強いチームづくりのために
一知恵と意思の結集による全員経営の実践
・衆知を集めた強いチームづくり5つのポイント
①方向性を示す ②要望する ③引き出す
④自分の考えをもつ ⑤信頼関係をつくる

17:30 ●1日目終了

2日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●個々の力を引き出すために
一肯定的な人間観に基づく人材育成
・部下指導の基本
・実習と解説一部下のやる気を引き出すコーチング
・討議と解説「課長職がもつべき人間観」
- 13:00 ●日に新たにあり続けるために
一マネジメント革新は自己革新から
・組織の変革はリーダーの自己革新から
・革新の心得十カ条
・リーダーシップを磨く4つの視点

●2日間のまとめと決意表明

17:30 ●散会

事後課題

研修で設定した課題の職場実践



研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感

『部長力』強化コース

部門経営を推進する3つの力

これからの部長職は「部門管理者」から「部門経営者」へと、意識と行動を革新する必要があります。その革新を支える力こそが『部長力』であり、強い部長を目指すならば必ず修得しておくべき力といえるものです。本コースでは、『部長力』を3つの観点から分析し、それをいかに自分のものにしていくか、その課題を明らかにしていただきます。

対 象	部長職の方々（部長、所長、グループマネージャーなど）
受講料	一般／70,000円+税 VA+会員／63,000円+税 （昼食・懇親会費用・資料代含む）
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

部門経営を推進する3つの力

部門経営の推進に必要な3つの力を総称して『部長力』と名づけました。

- 部長力：部門経営を推進する力
- ①部門経営を実現する『マネジメント力』
- ②部門経営を強化する『変革のリーダーシップ』
- ③部門経営を支える『人間力』

●ご活用企業様の声●

経営的なものの見方や、部下から信頼される人間的な魅力を備えた人材になってほしいと考え採用しています。
（サービス業・社員数330名）

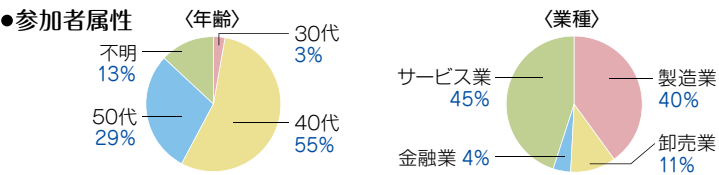
●講師メッセージ●



宮田博美 PHPゼミナール講師

管理と経営はまったく次元が異なる概念です。経営意識とはどういうことか、部長職のみなさんとはとことん議論してまいります。

〈担当講師陣〉星 雄一・松村二郎



Program

事前課題

※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。

①自己アセスメントシートの記入

②事前課題図書『決断の経営』の読了

1日目

（昼食休憩：45分）

9:30 ●開講

アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介

10:00 ●部長職のあなたに求められていること

ー部門経営職の果たすべき責任・役割ー

- ・部長職の立場と主な仕事
- ・部長職が果たすべき役割と機能
- ・部門経営を支えるもの

13:00 ●部門経営を実現する『マネジメント力』

ー人と組織の力を引き出す考え方と手法ー

- ・マネジメントとは
- ・実習ー自部門のミッション・ビジョンの発表
- ・人材育成とコミュニケーション

17:45 ●懇親会

19:45 ●1日目終了

2日目

（昼食休憩：45分）

9:30 ●部門経営を強化する『変革のリーダーシップ』

ー人と組織を動かす巻き込み力の源泉ー

- ・変革をやり抜く5つのステップ
- ・リーダーシップの源泉／DVD事例
- ・変革のリーダーシップ十カ条

13:00 ●部門経営を支える『人間力』

ー人と組織を惹きつける人徳と熱意ー

- ・自身の『人間力』チェック
- ・『人間力』の構成要素は、「人徳」と「熱意」
- ・リーダーの条件／DVD事例

- 2日間のまとめと決意表明

17:30 ●散会

事後課題

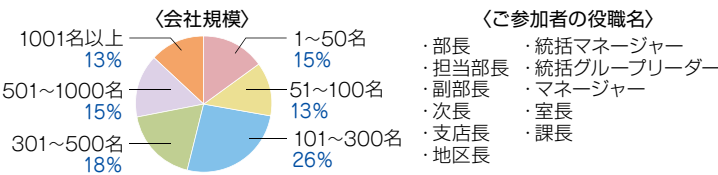
研修で設定した課題の職場実践



決断の経営
松下幸之助

研修後、ご活用企業様へお届けする資料

●受講アンケート ●担当講師からの全体所感



経営道コース

企業の存続発展を導く「経営者のあり方」の探求

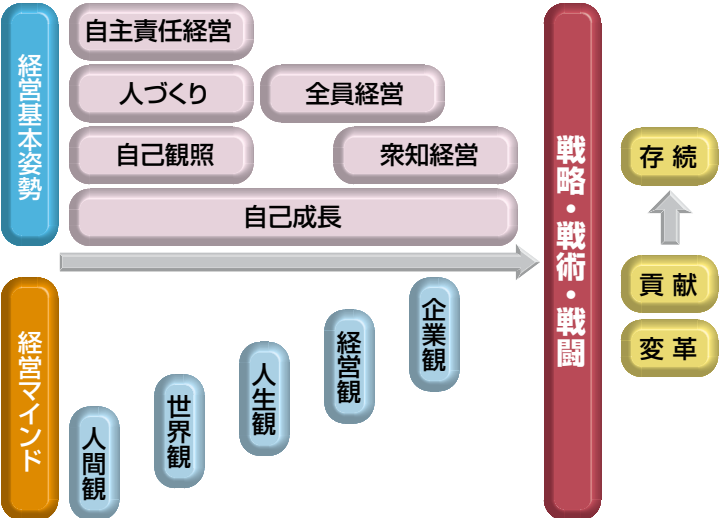
企業を存続発展させるには、効果的な組織運営や戦略、戦術、的確機敏な意思決定などが求められることは言うまでもありません。しかし、それ以上に大切なことは、経営者自身が明確な哲学と確固たる使命感をもって経営のかじ取りを行うということです。本コースでは、松下幸之助はじめ、多くの名経営者の発想の原点をたどりつつ、「経営者のものの見方・考え方」「経営の基本姿勢」「人づくりと自己観照」という3つの観点から、“経営者のあるべき姿”を学んでいただきます。

対 象	経営者、後継者、経営補佐の方々
受講料	一般／80,000円+税 VA+会員／72,000円+税 （昼食・懇親会費用・資料代含む）
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	15.5時間

COURSE CONCEPT

経営の基本と原理原則を学ぶ

「経営力」の格差が業績の格差となる今日、経営者や幹部が経営の目的や本質をしっかりと認識し、正しい行動をとることが求められています。松下幸之助の長年にわたる経営実践から、ノウハウやテクニックではない「成功の要諦」とも言うべきものを学んでいただきます。



●ご受講者様の声●

- ・五つの『観』を考えることで、経営理念をもう一度肉づけしていこうと思った。
（製造業・男性）
- ・異業種の方々との意見交換は良い刺激となり、新たな気持ちを持つことができた。
（サービス業・男性）

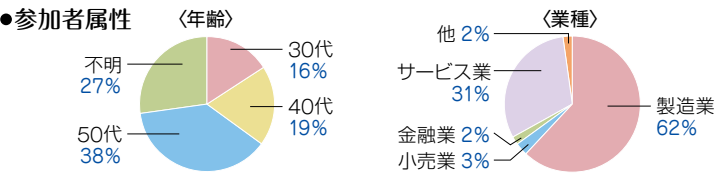
●講師メッセージ●



松村二郎 PHPゼミナール講師

経営力は、経営者の質によって大きく左右されます。すぐれた経営者になるために、人間としてどうあるべきか、本質的なテーマに向き合っていただく二日間です。

〈担当講師陣〉芦刈法明



Program

事前課題

※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。

①『実践経営哲学』『経営資料集』（非売品）の読了

②「自社の経営理念」「私の考える〈企業観〉〈経営観〉〈人生観〉〈世界観〉〈人間観〉」についての確認と考察

1日目

経営者のものの見方考え方（昼食休憩：45分）

9:30 ●解説と討議「経営の目的とは」

- ・経営理念の重要性
- ・企業存続の条件

●解説と討議

ー経営マインドー「経営者を支える五つの『観』」

社内外の多くの人々の共感と支持をもたらし、経営者としての信念を貫き通す根底になるものを考えます

①企業観

②経営観

③人生観

④世界観

⑤人間観

●特別講義「私の経営理念とその実践」

18:30 ●懇親会

20:30 ●1日目終了

2日目

経営の基本姿勢（昼食休憩：45分）

9:30 ●解説と討議

ー経営姿勢ー「経営の力を生む三つの原則」

使命感をもって社会に貢献し、企業を存続させるために必要な経営の原理原則を学びます

①自主責任経営

②共存共栄の経営

③衆知を集めた全員経営

●解説と討議「人づくりと自己観照」

- ・人づくりの心得九カ条
- ・素直の経営十カ条

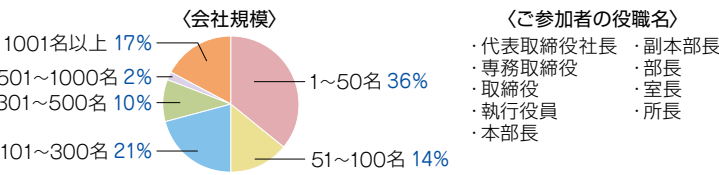
●意見交換「今後に期すること」

17:30 ●散会

ー学びの一例ー

「経営観」

- ・使命感を持っているか
- ・必ず成功すると考えているか
- ・赤字は罪悪
- ・好況よし、不況さらによし
- ・経営は生きた総合芸術



1day
セミナー

●新入社員研修の進め方●

テキスト『仕事の基本とビジネスマナー』(PHP研究所・刊)を使って

本セミナーでは、どうすれば効果的な新入社員研修を運営できるか、また事前にどのような準備をすればいいかなど、そのノウハウをプロの講師が伝授いたします。新入社員研修をご担当予定の社内講師の方におすすめのセミナーです。

対 象	新入社員研修を担当される社内インストラクターの方々 ※初めて、もしくはこれから担当される方向けの構成となっております。あらかじめご了承ください。 ※個人、同業の方のご参加はお断りしています。
受講料	一般／30,000円+税 VA+会員／27,000円+税 (昼食・資料代含む)
定 員	18名
期 間	日帰り1日コース
総学習時間	7.25時間

●ご受講者様の声●

・最近の新入社員の傾向からインストラクションスキルまで幅広く学ぶことができて大変参考になった。
(製造業・男性)

・受講者全員が人事部員のため、何気ない話からも得ることが多かった。様々な自己紹介スタイルも参考になった。
(サービス業・女性)



※テキスト
『仕事の基本とビジネスマナー』

Program	
9:30 ●オリエンテーション	(昼食休憩：45分)
●解説と討議 新入社員研修の目的	※最近の新入社員像 ※新入社員研修の目的 ・学生から社会人への意識の切り替え ほか
●解説と演習 インストラクションスキルの基本	※参画型研修の実習 ・グループ討議の進め方 ・受講生を惹きつける工夫 ほか
13:00 ●解説と演習 新入社員研修の実習	テキスト『仕事の基本とビジネスマナー』を活用した研修(2日コース)の進め方
【1日目】「社会人への意識改革と仕事の基本の理解」	・「学生と社会人の違い」の討議と解説の進め方 ・「仕事の基本」の効果的な教え方
【2日目】「ビジネスマナー」	・良好な対人関係を築くためのポイント ・ビジネスマナーの基本 ほか
17:30 ●散会	

1day
セミナー

●新入社員指導・支援の実践コース●

共に育つための効果的なOJTとメンタリングの技法

新入社員を育てる上で指導員の影響力は非常に大きいといわれています。最近のゆとり世代と言われる若者たちの特徴をふまえて、仕事の仕方を教えるOJTと、新入社員の心の支えとなるメンタリングの両方をいかにして使い分け、育てていくか、そのポイントを学んでいただきます。

対 象	新入社員の指導員をされる方々
受講料	一般／30,000円+税 VA+会員／27,000円+税 (昼食・資料代含む)
定 員	18名
期 間	日帰り1日コース
総学習時間	7.25時間
講 師	北川智章 (PHPゼミナール講師)

●ご受講者様の声●

・まずは指導員側の準備や姿勢が整っていないと新入社員に信頼してもらえないのだと気づくことができた。
(サービス業・女性)

・新入社員にアドバイスだけでなくフィードバックもするように心がけたいと思った。
(製造業・男性)

Program	
9:30 ●オリエンテーション	(昼食休憩：45分)
●指導員の役割	・指導員の影響の大きさ ・教育は共育
●ゆとり世代の特徴と指導のポイント	・ゆとり世代を育てるポイント
●自立型社員を育てる指導法	・仕事の意味の伝え方 ・相手に応じたコミュニケーション ・OJTとメンタリングの機能の違い、使い分け ・効果的なOJTのポイント ・効果的なメンタリングのポイント
17:30 ●散会	

OJTとメンタリングの使い分け

仕事の進め方や社会人・組織人としてのあり方を教えるのがOJTであり、相手の悩みや不安を聞いたり、励まし・勇気づけを行うことをメンタリングと言います。OJTとメンタリングの二つを効果的に機能させることが新入社員の育成には不可欠なのです。

1day
セミナー

●PHPコーチング・ベーシックコース●

基礎知識と基本スキルを習得するために

「過去の成功事例が役に立たない」「現場での判断力が求められている」「必要な情報を上司だけがもっているとは限らない」——そんな社会において、欠かすことのできないスキルとして認知されているコーチング。本コースでは、相手の可能性と自主性を引き出すコーチングの基本スキルを身につけるだけでなく、自分自身の可能性を引き出し、さらなるキャリアアップを図っていただくことを目的としています。

対 象	コーチングを初めて学ぶ方々、 コーチングの基礎を復習したい方々
受講料	一般／50,000円+税 VA+会員／45,000円+税 (昼食・資料代含む)
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間
講 師	「PHPビジネスコーチ」上級認定者

●ご活用企業様の声●

組織戦略のひとつとして全社的にコーチングに取り組んでいる。その一環として、「PHPコーチング・ベーシックコース」の受講を推奨しています。
(製造業・社員数約3000名)

●ご受講者様の声●

相手に可能性があることを信じたうえで、相手の中にある答えを引き出す大切さを学んだ。必要な状況で使えるよう、コーチングの引き出しを大切に保っていきたい。
(医療・女性)

Program	
1日目 コーチングの基本を学ぶ	(昼食休憩：45分)
9:30 ●オリエンテーション	●解説 コーチングとは何か ●解説と演習 コーチングの基本スキル (傾聴／承認／質問のスキル)
17:30 ●終了	
2日目 コーチングの基本を学ぶ	(昼食休憩：45分)
9:30 【ロールプレイ①】課題解決型コーチングの実践演習	【ロールプレイ②】目標達成型コーチングの実践演習
●完了のコーチング	
17:30 ●散会	

1day
セミナー

●ロジカル・プレゼンテーション入門コース●

納得感を高める「まとめ方」と「伝え方」

人を動かし、仕事を円滑に進める上で、自分の考えを相手に納得感をもって理解してもらうことが重要です。そのためには、収集した情報を整理・分析→考えのまとめ→わかりやすく伝達、という一連の流れ、すなわち「ロジカル・プレゼンテーション」の考え方やスキルを理解・習得しておく必要があります。本コースでは、演習を通じてそのノウハウを学び、職場で実践できる基本的なスキルを身につけていただきます。

対 象	論理的な思考法や効果的なプレゼンのコツを習得したい方々
受講料	一般／30,000円+税 VA+会員／27,000円+税 (昼食・資料代含む)
定 員	18名
期 間	日帰り1日コース
総学習時間	7.25時間
講 師	潮田 滋彦 (PHPゼミナール講師)

●ご受講者様の声●

・ロジカルシンキングからプレゼンまで多くのことを学ぶ充実した一日だった。実務にすぐに活かしたいことがたくさんあった。
(サービス業・男性)

・プレゼン実習での他者からのフィードバックは、自分で気づいていないことの発見につながる良い機会だった。
(商社・女性)

Program	
9:30 ●オリエンテーション	(昼食休憩：45分)
●ロジカルな思考法	ロジックツリーによる構造化／階層合わせ、表現合わせ／MECE／情報整理／フレームワーク
●プレゼンテーションの基本	プレゼンの3要素／効果的な表現方法／発声のポイント
●プレゼンテーション実習	ロジカル・プレゼンテーション演習／発表と相互フィードバック／講師によるフィードバック
17:30 ●散会	

※潮田 滋彦が監修・執筆した通信教育『ロジカル・プレゼンテーション実践コース』(PHP刊)のご活用もおすすめいたします。
詳細はホームページでご案内中! <http://www.php.co.jp/tra/>

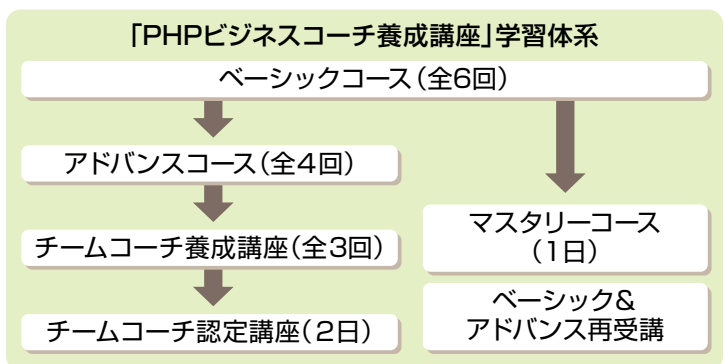
●長期コース

PHPビジネスコーチ養成講座 [ベーシックコース]

ビジネスコーチングの学習を通じてリーダーシップを高める

各企業のコア人材にビジネスコーチングの考え方とスキルを提供、実践への応用力を身につけていただき、「企業内ビジネスコーチ」を生み出すことを目的とした6カ月「ベーシック」コース。修了生対象に認定試験を実施、合格者には『PHPビジネスコーチ』初級・中級を授与、修了生対象コースや上級コース（アドバンス、チームコーチ）にもお進みいただけます。

対 象	企業内ビジネスコーチ、プロコーチを目指す方々
受講料	一般/360,000円+税 VA+会員/324,000円+税 (全6回、資料代・昼食代・初回と最終回の懇親会費含む)
定 員	20名
期 間	全6回(研修7日間+認定試験1日)
総学習時間	58時間(認定試験を含む)
講 師	田近秀敏



研修インストラクター養成講座「基本プログラム」「応用プログラム」

受講者に前向きな変化を促すインストラクションスキルを修得する

企業(団体)内研修講師としての実力を高めるための、個別指導・相互研鑽を学習の柱とした、少人数制本格講座です。研修講師としての「あり方」にも焦点をあて、「あの講師は何かが違う!」と言われるようなスキルとリーダーシップを開発します。応用プログラムで実施する認定試験では、受講者のスキルレベルに応じたPHP認定証を授与いたします。

	基本プログラム	基本&応用プログラム
対 象	企業(団体)内研修講師(あるいは候補者)の方で、インストラクションの基本を学びたい方 ※研修企画会社など同業の方のご参加はご遠慮願います。	プロ講師に準じる高度な応用スキルと知識を身につけたい方
受 講 料 (いずれも資料・昼食代含む)	一般/70,000円+税 VA+会員/63,000円+税	一般/190,000円+税 VA+会員/171,000円+税
定 員	15名	10名
期 間	2日間	研修5日間+認定試験1日
総学習時間	15時間	43時間 (認定試験含む)
講 師	今村恵理 (PHPゼミナール講師)	

Program

コーチングの基礎理論とベーシックスキル(ラポール、フィードバック、効果的な質問、承認、動機付け、エンパワーメント、セルフコーチング、タイムマネジメントなど)/相手の開発レベルに応じたコーチング/目標設定コーチング/行動傾向・対人関係スタイルへの対応/アドバンススキル(ビジネスリーダーのコンピテンシー、メッセージ、勇気付け、メタ成果とメタモデル、ミッション・マネジメントの全体像、ミッション・ビジョン・バリューズ、アラインメントモデル、リフレーミング、ビジネスコーチに必要な論理的思考、コーチングの2つの指向性、中間面接プロセス、ブレイクスルーの支援、設問など)/認定試験(実技・筆記)

PHPビジネスコーチ養成講座 修了生倶楽部
ホームページでは、「修了生の学びの事例」や受講生への特典等を掲載しております
<http://www.php.co.jp/coach/>

継続的・自発的な学習環境づくりに最適!

松下幸之助と社員研修の総合サイト



〈基本年会費〉
36,000円+税
会員募集中

「Video Archives+」は、PHP研究所が提供する会員制有料WEBサービスです。IDとパスワードでログインすれば、厳選した160作品をいつでもどこでも視聴していただけます。そのほか、稟議書や人事考課表などビジネスでよく利用する書式を400点以上収録、朝礼に使える音声コンテンツなど多彩なサービスをご利用いただけます。公開セミナーの受講料が10%引きになるなど、人材育成に携わる皆様におすすめです!



(写真:「私たちのコンプライアンス」ケーススタディの視聴)

ビデオアーカイブズ プラスを活用した社内勉強会もおすすめです!

●ビデオライブラリーを使って社内研修や勉強会を行なうことができます!

収録作品テーマ

- ・ビジネスマナー
- ・PDCA
- ・報連相
- ・コーチング
- ・研修インストラクター
- ・部下育成
- ・セクハラ
- ・コンプライアンス
- ・メンタルヘルス
- ・安全活動
- ・食品衛生
- など

ビデオライブラリーの他にもビジネス書式データベースや音声コンテンツ、「松下幸之助に学ぶ成功塾」などを収録しています

オプション

スマートフォン・タブレットPC接続

「PHPビデオアーカイブズ プラス」のビデオライブラリーを、スマートフォンやタブレットPCで視聴できるオプションです。通勤電車や出張の移動時間にも視聴できて、自己啓発の場がぐんと広がります。

〈追加オプション料(年間)〉

18,000円+税 スマートフォン・タブレット/1口で同時50アクセスまで利用可能



様々な会員特典をご用意しております

- 【1】会員機関誌のお届け**
隔月誌『PHPビジネスレビュー松下幸之助塾』、月刊誌『PHP』、ご希望の1誌(『Voice』『THE21』『歴史街道』のいずれか)。
- 【2】購入割引**
PHP研究所が発刊する直販商品(DVD、CD/書籍各種)を会員価格(10%割引)でご購入いただけます。
※一般書店およびPHP研究所ホームページ「雑誌・書籍」コーナーで販売している再販書籍は除きます。
- 【3】セミナー受講料割引**
PHP公開セミナーを10%引きでご活用いただけます。
※年間360,000円(税別)以上ご活用いただく場合は、VA+会員がお得です!

まずは無料体験でお試ください

- ①無料体験で動作環境をチェック** (10営業日は無料で体験)
- ②お申し込み** (ホームページもしくはFAX)
- ③メールでID・パスワード、会員番号をご連絡**
- ④ログインし、ご利用スタート**
- ⑤ご請求書・お振込み用紙をお届け** (15日締、翌月の20日頃にお届け)
- ⑥1年後、ご継続のご案内をお届け**

詳しくはホームページに掲載中です → <http://www.php.co.jp/arc/>